

年間授業計画様式例

東京都立第一商業高等学校 令和5年度 家庭 家庭総合（3年） 年間授業計画

教科： 家庭 科目： 家庭総合 単位数： 2単位

対象学年組： 第3学年A組～F組

教科担当者：

使用教科書：（ 家庭総合 今を学び 未来を描き 暮らしをつくる

使用教材：（ 準拠ノート、生活ハンドブック2022

）

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	第8章 生活設計 ①生涯を見通した生活設計を考える	・生涯を見通した生活設計の重要性について理解する。		4
1	第3章 高齢期 ①超高齢社会を知る ・人口の高齢化はなぜ起こるのか ・高齢者の心身の特徴 ・高齢者の健康 ・高齢期の生活 ②高齢者の介護と支援 ・高齢者体験 ・高齢者介護と現代の課題 ③高齢者の生活を支えるしくみ ・超高齢社会の課題 ・介護保険制度とは ・地域福祉	・高齢者の生活に関心を持ち、未来の自分の生活としてとらえることができるようになる。  ・我が国の高齢化の特徴を知り、高齢者福祉の現状と課題について理解する。  ・高齢期の生活を支える制度について知る。  ・高齢者の介護について具体的な方法を理解する。	定期考査の成績・提出物・授業への取り組みを総合的に判断し評価を行う。	10

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
学期	<p>第7章 住生活</p> <p>①人と住まい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住まいの役割</li> </ul> <p>②住まいの空間と構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・快適に暮らす方法</li> <li>・住まいの移り変わり</li> </ul> <p>③住まいと安全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に暮らす</li> <li>・外部からの安全</li> </ul> <p>④住まいと社会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住まいの今</li> <li>・さまざまなつながり</li> </ul> <p>⑤住まいと環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化と住生活</li> <li>・住居の維持と管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅の機能、住空間の計画、住環境の整備について科学的に理解する。</li> <li>・家族の状況に合わせて住まいを変えていく必要性について理解する。</li> <li>・安全で快適な住生活を送るための知識を身につけ、環境にも配慮した住生活を送るための知識を身につける。</li> <li>・住宅の平面図を読み取れるようになる。</li> <li>・文化的側面から様々な住宅様式について理解する。</li> </ul>	<p>定期考査の成績・提出物・授業への取り組みを総合的に判断し評価を行う。</p>	14

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 学 期	<p>第5章 食生活</p> <p>①食生活を見つめる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食事の持つ機能</li> <li>・ 現代の食生活の課題</li> </ul> <p>②私たちが食べているもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 五体栄養素とその働き</li> <li>・ 食品を知る</li> </ul> <p>③献立と調理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 献立の立て方</li> </ul> <p>④安全・安心な食品を選ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食品の選択</li> <li>・ 食品の保存</li> <li>・ 食品の安全を守る</li> </ul> <p>調理実習（和食・洋食・中華・菓子）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 五大栄養素について理解する。</li> <li>・ 日常用いられる食品の栄養素的特質、調理上の性質について科学的視点から理解する。</li> <li>・ 食生活の多様化や環境の変化を知る。</li> <li>・ 調理の基本的な技術を身につけ、健康・安全を考えた調理ができるようになる。</li> </ul>	<p>定期考査の成績・提出物・授業への取り組みを総合的に判断し評価を行う。</p>	28

	指導内容	家庭総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 学 期	第5章 食生活 ①食と暮らしのかかわり ・食文化の継承 ・食料自給率の低下と食育 ・食生活と環境  調理実習（行事食）  2年間のまとめ	・行事食、郷土食、伝統的な加工食品などの食生活の文化とその背景について理解する。          ・2年間の学習を振り返り、卒業レポートを書く。	定期考査の成績・提出物・授業への取り組みを総合的に判断し評価を行う。	14